



334複合地区スローガン
輝く未来へ進化する
ライオニズム・ウィサーブ

334-B地区スローガン
“次なる100年へのバトンタッチ”
笑顔で地域と連携・ウィサーブ

岐阜西ライオンズクラブスローガン
青少年に夢を！ウィ・サーブ ウィ・スマイル

2018年 2月 第二例会 864回
2月20日(火) 於 ホテルグランヴェール岐山 12:15～

例会プログラム

- 第864回 岐阜西ライオンズクラブ、
岐阜金華ライオンズクラブ合同例会
- 司 会 岐阜西LC計画委員長 L.山口誠史
岐阜西LC会長 L.山田敏夫
- 開会ゴング
 - 国歌並びにライオンズヒムの歌斉唱
 - ゲスト及びビジターの紹介 岐阜西LC接待委員長 L.山崎則和
岐阜市教育研究所 所長 加藤雅文 様
岐阜市教育委員会 学校指導課 主幹 古田浩章 様
副主幹 野原美登里 様
 - 感謝状拝受 岐阜西LC会長 L.山田敏夫
岐阜金華LC会長 L.山田貴明
 - スピーチ 岐阜市教育研究所 所長 加藤 雅文 様
 - 慶祝行事(結婚祝) 岐阜西LC会長 L.山田敏夫
 - 会長挨拶 岐阜西LC会長 L.山田敏夫
岐阜金華LC会長 L.山田貴明
 - 事業報告 岐阜西LC幹事 L.堀 哲也
岐阜金華LC幹事 L.関野良和
- < 食 事 >
- 幹事報告 岐阜西LC幹事 L.堀 哲也
岐阜金華LC幹事 L.関野良和
 - 各委員会報告
 - テールツイスター登場 岐阜西LC T.T L.岩田直美
岐阜金華LC T.T L.藤田和夫
 - 出席報告 岐阜西LC出席大会委員 L.棚橋義弘
岐阜金華LC出席大会委員長 L.近藤晃太郎
 - 会計報告 岐阜西LC会計L.大橋良広
岐阜金華LC会計L.田中勝士
 - 閉会ゴング 岐阜金華LC会長 L.山田貴明

会長・幹事報告

- 第864回 幹事報告
- 下期国際会費21.5ドル×50名×レート113円＝121,475円、家族会員10.75ドル×45名×レート113円＝54,663円を国際協会へ送金致しました。
 - スペシャルオリンピックス第7回夏期ナショナルゲーム・愛知開催に対して、5,000円の寄付をキャビネットへ送金致しました。
 - 2月22日(木)次期地区PR委員会がルシノワかわでに於いて開催され、次期アラート・PR・地区誌副委員長L.志智が出席致します。
 - 2月8日(木)笠松小学校に於いてエコキャップ回収運動の取り組みを行いました。幹事L.堀、保健・四献・環境保全委員長L.棚橋(弘)が参加致しました。
 - 2月20日(火)日本児童育成園の創立120周年記念事業、児童棟竣工式に幹事L.堀、社会福祉委員長L.森田の2名が出席致しました。

会計報告

ドネーション	15人	金額	80,000円
ファイン	1人	金額	3,000円
Boxファイン		金額	円
合計	16人	金額	83,000円

会員数	49人
出席数	42人
出席率	85.7%

次回例会案内

日 時: 3月11日(日)18:00から
場 所: ホテルグランヴェール岐山
例会名: 結成記念例会

結婚祝 10日 L.青木誠二 16日L.後藤清七
18日 L.豊田 武

会長挨拶

会 長 L.山田 敏夫

本日は岐阜西ライオンズクラブと岐阜金華ライオンズクラブとの合同例会にご出席いただきまして誠にありがとうございました。
「第8回岐阜西ライオンズクラブ杯フットサル大会」が2月12日に開催され、当日は大変に寒い日でしたが早朝から多くの会員様にご参加いただきまして、無事に終了ことができました。この大会は岐阜県のサッカー協会公認の大会であり、アンダー9つまり小学4年生以下の大会が他にはなく、唯一岐阜西ライオンズクラブが行っているものであります。従って、選手の父兄の方やフットサルクラブ関係者の方々から大変期待をされています。県内の遠方からのチームも参加をしており、主催者といいたしましても将来のJリーグで活躍するような選手、日本を代表するような選手に育ててくれることを楽しみにしながら青少年の育成事業を行っていくのだという自覚のもとで継続していきたいものと考えております。

次に、L.山本英仁が本日をもって理事会で退会承認となりましたことをご報告させていただきます。L.山本が指名委員であったことにつき、退会により指名委員1名が欠員となります。ここで新たにL.伊藤隆造を指名委員に任命させていただきますので、宜しくお願いします。この時期になりますと、来年度の次期役員の人選が始まりますが、決まって退会者が出てまいります。何とか退会をされませんように継続をお願い致します。

最後に、岐阜金華ライオンズクラブの会員皆様とは今後とも友好関係を持って、仲良くして頂きますことをお願いしまして、挨拶とさせていただきます。



特別記事

岐阜金華ライオンズクラブ合同例会

LQWS開催について岐阜市教育長から感謝状拝受

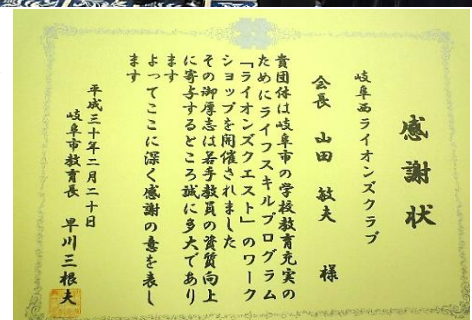
岐阜市教育研究所 所長 加藤雅文 様



ライオンズクラブが行っている青少年健全育成事業、ライオンズクエスト活動に対して、大変に感謝しております。最近では、立ち歩く、奇声を発するなどの高機能自閉症、またはHTTAの学習障害、LD傾向の児童が増えています。全国でも岐阜市の現状は全体の6.5%を占めています。今年4月に3,330人の児童が入学致しますが、事前に障害があるということを市の就学児童相談窓口にご相談があったのは356件、実に1割もの方が申し出ました。そのうち特別支援の認定を受けた方は234人です。7%に至っております。そのうち発達障害の可能性のある児童は198人、相談件数中6%を占めています。

国では2018年4月から法律が変わり、障がい者法定雇用率が2%から2.2%へ上がります。障がい者への支援として、指導する立場は専門の知識をもった方が必要であり、現状は十分ではありません。自立や社会参加を促す為、特別支援学級の生徒の為、先生方は本当に熱心に力を尽くしています。そういった意味も含め、ライオンズクエストはいい機会となっています。2日間の研修で学んだことを学校で話すだけでなく、生徒に直接関わる中で、活かされていると感じています。

岐阜市はグローバル教育を目指しています。指導力の向上と充実を目的とし、学びや育ちのセーフティネットを今後も進めていきます。ライオンズクエストは「笑顔あふれるクラスづくり」を目指し、実施、指導力をつける訓練となります。ライオンズクラブ様へは今後もご支援のほどよろしくお願い致します。



岐阜金華ライオンズクラブ合同例会 事業報告



幹事 L.堀 哲也より2017年～2018年度の岐阜西ライオンズクラブ事業についての報告を行いました。(写真左)また、社会福祉委員長 L.森田勝也より2017年8月開催の「鵜飼観覧事業」についての結果報告を行いました。(写真中央)

結婚祝

10日 L.青木誠二 16日L.後藤清七
18日 L.豊田 武

おめでとうございます！



委員会報告

エコキャップ回収運動

保健・四献・視聴力・アイヘルス、環境保全委員長 L.棚橋 弘

2月8日(木)・13日(火)環境保全と市民教育の観点からこどもの未来をつくる「エコキャップ回収運動」の実施を致しました。

この事業は、エコキャップ推進協会を通じ、CO2削減、発展途上国の医療支援、障がい者・高齢者の雇用促進に役立っています。

今年度も笠松小学校の協力により、約17万個、400kgのエコキャップが集まり、リサイクルセンターへ運びました。笠松小学校では、朝の登校時にJRC委員がエコキャップを一人一人から受け取り、ビニール袋にまとめ回収しています。全校生徒による取り組みにより、一年でトラック一台分にもなりました。



生徒たちには、エコキャップがどのようにリサイクルされ、どういった形で役立つかを学ぶ機会にもなっており、地球環境問題をはじめ、発展途上国の医療支援についてや、障がい者・高齢者の雇用問題など、様々な観点に興味を広げるきっかけとしています。



笠松小学校で集まったエコキャップ



トラック1台分ありました。

↓ 例会場に集まったエコキャップ。ご協力ありがとうございました！



「第8回岐阜西ライオンズクラブ杯フットサル大会」

平成30年2月12日(月・祝)岐阜メモリアルセンター第2体育館ふれ愛ドームにおいて「第8回岐阜西ライオンズクラブ杯フットサル大会」を行いました。

この大会は、スマホや携帯ゲームの普及により、体力や直接のコミュニケーション力低下等が懸念される昨今において、フットサルを通して青少年の心身の健全な発達を促し、特に自己責任、克己心やフェアプレイの精神を培ってもらいたいと考え、また仲間や指導者との交流を通じて、コミュニケーション能力を育成し、他人に対する思いやりの心を育むことも期待をし、子どもたちの様々なストレスの解消にもなり、青少年の健全な育成に資すると考え、本大会を開催しております。

主管は一般財団法人岐阜県サッカー協会フットサル委員会にて試合進行及び会場準備等を行っていただきました。

後援として岐阜市、岐阜市教育委員会、岐阜県サッカー協会、岐阜新聞・岐阜放送のご協力がありました。

今年度の参加チームは岐阜市、瑞穂市、中濃地区、西濃地区、東濃地区より選抜されたサッカー少年団の児童(9歳以下または小学校3年生以下)と日本児童育成園の児童による12チーム総勢200人でした。

ライオンズクエスト委員長 L.篠田 浩之



児童、果敢にシユート
岐阜西に杯フットサル熱戦
フットサルの第8回を繰り広げた。
岐阜西ライオンズクラブ杯は12日、岐阜市長(山田敏夫)のライオンズクラブ会長の岐阜メモリアルセンターで開かれ、県内の12チームが熱戦を繰り広げた。
岐阜市長(山田敏夫)のライオンズクラブ会長の岐阜メモリアルセンターで開かれ、県内の12チームが熱戦を繰り広げた。
岐阜市長(山田敏夫)のライオンズクラブ会長の岐阜メモリアルセンターで開かれ、県内の12チームが熱戦を繰り広げた。

当日は試合の運営におけるサポートをいたしまして、岐阜市スポーツ少年団、ジュニアリーダー会の児童12名がボールキーパーソンなどを行い、円滑に進めることができました。受付終了後、9:30より開会式を行い、会長L.山田の挨拶があり、10:00より試合を開始いたしました。

白熱する試合に選手、監督、コーチの指示や父兄の声援を受け、美濃加茂コヴィータJFCチームが見事優勝をいたしました。

16:00より閉会式を行い、広瀬恵子第1副会長のお礼のあいさつ及び表彰式を行い、閉会しました。



優勝チームは美濃加茂コヴィータJFC

↑岐阜新聞2018年2月13日掲載

日本児童育成園創立120周年記念事業 児童棟完成竣工式典

社会福祉委員長 L.森田 勝也



開会の挨拶 園長 長縄良樹 様

2月20日(火)社会福祉法人 児童養護施設 日本児童育成園 竣工式典が開催され、幹事L.堀、社会福祉委員長L.森田が出席しお祝い申し上げました。

竣工式典は、育成園が平成27年に創立120周年を迎えた記念事業として、老朽化した児童棟の全面改築を行ったものです。子どもの虐待など不適切な関わりや環境の中で育ってきた子ども達が、自己肯定感、他者との関係性の回復、自立を目指していくためには、家庭的な環境の中で、大人との個別的関係性を重視したきめ細やかなケアを提供していくことであり、より少人数で日常を過ごせる家が完成しました。